



Let's talk together!

メンタル通信

発行：社会福祉法人長岡メンタルヘルス協会

〒940-2033 長岡市上除町字野田甲105-22

TEL・FAX 0258-46-3116

(令和5年7月発行)



写真：虹 すいか倶楽部 撮影：猪田さん

～目次～

- P2 今年度に思うこと
- P3 長岡メンタルヘルス協会～障害者虐待防止研修報告～
- P4～5 グループホーム上除寮 活動報告
グループホーム虹 活動報告
グループホーム与板寮 活動報告
- P6～8 創造工房コスモス 活動報告 あとがき





今年度に思うこと

理事長 山崎 芳子

今年度も始まり、4カ月が過ぎようとしている。新型コロナも5類となり、外出行事も少しずつ楽しめるようになってきた。しかし、毎日の検温・健康観察・消毒は欠かすことなく今も行っている。

コスモスでは、増改築・定員増を達成し、第3作業室でのパソコン業務・ネットの活用など、新しい取り組みに挑戦している。コスモスファームにおいても、野菜の販路拡大を検討中である。施設外実習も増え、多様な作業にメンバー・職員共に頑張っている。あるメンバーが話していた。「作業所なんだから作業をして、もっともっと工賃が欲しい。だけどコスモスに来て、話す仲間がいて、待っていてくれる仲間がいて、そこに安心でき、はりあいがあるんだ」と。6月の一泊旅行でメンバーは生き生きとしていた。7月はミニ運動会（スポーツディ）、8月には「ふれあいときめき祭り」が待っている。これからも仕事に苦勞し、行事に心を躍らせ、仲間と共に楽しみを創っていこう。今後はさらにソフト面の充実に力を入れていきたいと思っている。

グループホームでも外出行事がコロナ禍前に戻りつつある。新しいメンバーも入居した。今までと違う環境で、知らない者同士が共同生活をするは大変なこともある。それでも一人ではなく、仲間がいて食卓を囲むことは温かい。メンバーも年を重ね、医療や介護保険サービスを利用する人も何人かいる。親は亡くなり、兄弟も高齢になっていく。メンバーは言う。「穏やかに安心して暮らしたい」と。障害をもちながらここまで暮らしてきた人が、今後、安心や楽しみを持てるためにはどんな支援が必要なのだろうか。ただ、大事なことは、年に応じた、あたりまえの生活を保障するというのを忘れてはならない。

さて、久しぶりに朝の連続テレビ小説にはまっている。1,500種類以上の新種を発表したという「日本植物学の父」牧野富太郎氏をモデルにしたドラマだ。主人公や仲間のひたむきな生き方とその言葉にひきつけられている。実際、牧野博士を、戦前、記者だった山本周五郎さんがインタビューした時のこと。山本さんが「雑草」という言葉を口走った時「世の中に雑草という草はない。どんな草にだって、ちゃんと名前がついている」とたしなめられたという。どんな植物にも固有の名前がある。人間にとって要不要だけで分類するのはおこがましいと。なるほどなと思った。人も然り。植物も人間も与えられた場所で懸命に生きている。要らない命はない。雑に扱われる命もない。虐待の記事を目にするたび、改めて思うこの頃である。





長岡メンタルヘルス協会

虐待防止研修を実施して

創造工房コスモス 就労支援員 高頭 由佳

障害者虐待防止法は平成 24 年 10 月から施行され、それに伴い障害者虐待防止研修が義務化されました。障害者福祉施設等の運営基準に基づき、虐待の発生またはその再発を防止するための措置を講じることという明文で令和 4 年 4 月に義務化されました。そこで、今年長岡市で開催された障害者施設での虐待防止についての動画による研修に参加しました。研修では資料を基に使用者（障害者施設）による障害者虐待の発見から報告等の流れ・予防・使用者はどのように行動していくべきか等を中心に説明していただきました。

それらに基づいて当長岡メンタルヘルス協会でも障害者虐待防止研修（以下（虐待防止研修と略す））を行い共通認識してきました。今年も各グループホームと創造工房コスモスの職員を対象に 2 グループに分け 3 月 23 日、28 日と 2 日間に渡り研修会を実施しました。研修では昨年行った、“虐待の種類と虐待の起きた時の対処法”などの基礎を踏まえ今年度は前半、“障害者福祉施設等の設置者等の責務”や“施設側に求められること”から始め“虐待をしてしまう原因の分析・虐待を予防するためにどのようにすべきか”を学習しました。後半では、事例を用いて意見交換を行いました。

前半の座学では虐待をしてしまう原因として①技術・知識の不足②障害者に対する差別や偏見、ストレスや感情コントロールの調整不足③意思決定支援の欠如④利用者や家族の意識、組織上の問題などが挙げられていることを確認しました。

今述べたように障害者虐待を減らすためには障害者の人権の理解が必要。地域でともに暮らすひとであることの認識が必要である。また、高齢者も障害者も、そうでない人と同様に、基本的な人権を有していることに変わりはなく、それぞれが尊重されるべき存在であるといえます。

後半の事例検討では、事例をもとに色々な意見がかわされました。この事例では、虐待の種類の確認、通報に踏み切るべき状況だったか否か。上司にすぐに相談をすべき、法人内で相談ができない場合は第三者に連絡すべきではないかといった意見がかわされ実りのある事例検討が出来ました。

もしかしたら虐待かもといった予兆を見逃さないため、ヒヤリ、ハット思われる事例についても、職員間で共有し、話しやすい職場環境で①情報収集、②原因の分析説明、③対策の策定、④対策の実施、⑤評価のサイクルを繰り返すことが大切ということが確認できました。

最後に職場環境での話しやすい雰囲気の大切さを学び風通しの良い職場環境づくりが障害者虐待の防止につながることを学びました。私自身も研修の担当を行い改めて考える機会になり、今後も自己研鑽の必要性を痛感しました。





グループホーム 上除寮

長岡市上除町字野田甲 105-22

☎0258-46-3116



上除寮 一泊旅行 伊香保温泉満喫の旅
令和5年4月20日(木)~21日(金)



昭和を懐かしみ
かっこいい名車
を見てきました。



1日目 4月20日(木)
月夜野びーどろパーク→
道の駅川場田園プラザ(昼食)→
伊香保グリーン牧場→伊香保温泉
2日目 4月21日(金)
伊香保の石階段散策→水沢観音→水沢うどん(昼食)
→おもちゃと人形・自動車博物館

グループホーム虹

長岡市脇野町 1514

☎0258-42-4299

寺泊水族館へ行ってきました！令和5年5月23日(火)



「こまどり」の
ラーメン美味しい！

ダイバーによる餌付けショー！





与板寮

長岡市与板町与板乙 5958-1
☎0258-72-3900

道の駅国上バーベキュー！ 令和5年5月30日（火）



桃太郎ソフトクリーム！



風の強い日でした。たっぷりのお肉と野菜のバーベキューでお腹いっぱい！
足湯も全員で楽しみました。



グループホーム在籍者数

	定員	利用者
上除寮	8名	8名
虹A棟	7名	7名
虹B棟	6名	6名
与板寮	6名	4名

令和5年6月30日現在

創造工房コスモス

長岡市与板町与板乙 5954-3
☎72-2526 FAX89-6617



お花見 4月7日

行き先：国営越後丘陵公園

あいにくのくもり～小雨模様だったが雨に当たることなく昼食を挟んで散策ができた。昼食は1室借りることができゆっくりお弁当を食べることができた。公園内ではアトラクションなどをすることはできなかったが、ソフトクリームやジュースを飲み、公園一周の散歩などもできてよかった。





創造工房コスモス

一泊旅行
久しぶりに県外に行きました!!



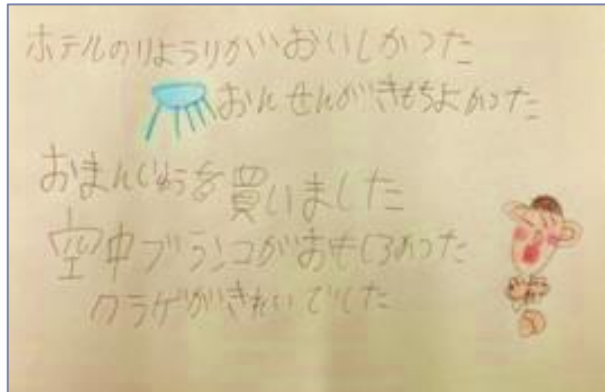
Aグループ：6月8・9日

Bグループ：6月15・16日

行き先：1日目 加茂水族館
善宝寺

2日目 木下大サーカス

1日目は山形県の加茂水族館へ行ってきました。世界でも珍しいクラゲを中心とした水族館でクラゲの魅力堪能してきました。ほかにもアシカやアザラシのショーもあり、楽しかったです！他にも善宝寺にも行き、人面魚を探してきました。人面魚本当にいるんですね！2日目は木下大サーカスをメインにいきました。メンバーさんの感想にもあるようにサーカスの花形「空中ブランコ」、すごく手に汗を握りました。ポニーにライオンに象といった動物も出演しお客さんを魅了していました。





社会見学 5月19日

3グループに分かれて春の社会見学をしてきました。

Aグループ

行き先：寺泊水族館・道の駅 国上

足湯が気持ちよかった。

水族館が楽しかった。

ペンギンが見れてよかった。



社会見学 5月19日

Bグループ

行き先：スワダ製作所・道の駅庭園の郷保内
ひなどり金子・道の駅 パティオにいがた

昼食が好きなものを選ぶことが出来てよかった。ボリュームがあり、とても美味しかった。



社会見学 5月19日

Cグループ

行き先：知遊堂・SUWADA 製作所・
道の駅 パティオにいがた

知遊堂で好みの本が買えた。

お昼ご飯は大盛をすることができうれしかった。

どれを食べても美味しかった。

コスモス在籍者数 令和5年6月30日現在

サービスの種類	定員	登録者数
移行支援事業	3名	1名
B型支援事業	22名	28名
日中一時	4名	2名





外山英子さん（経理）を偲んで

理事長 山崎芳子

今年4月に外山さんが亡くなりました。社会福祉法人設立後、事務業務を一緒に作り上げ、ずっと法人を支え続けてくれました。哀しくて残念です。

毎年ススキが揺れる頃、めんたる祭でにこやかに受付をしてきてくれました。今年のめんたる祭にその姿はありません。

「年年歳歳花相似たり、歳歳年年人同じからず」 唐の詩人 劉廷芝

（毎年毎年花は同じように咲くが、その花を見る人の身は変わって同じではない。）

本当に今までありがとうございました。ご冥福をお祈りいたします。

新任職員挨拶

2月21日より創造工房コスモスでお世話になっております。福祉の仕事は初めてで、わからない事だらけなのでご指導宜しくお願い致します。

山澤 英明



お知らせ

メンタルヘルス協会のホームページの「ブログ」をメンバーからも更新してもらっています。

是非ホームページに足を運んでいただけたら幸いです。

ホームページ➡ <http://blue-arita-5455.lolitapunk.jp/>

野菜販売のお知らせ

「創造工房コスモス」の野菜をアピタリバーサイド千秋店のレストラン街「わくわく広場」にて8月以降販売を開始いたします。是非、お立ち寄りください。

*メンタル通信 あとがき

梅雨も明け、今年も暑い毎日が続いていますがいかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスに関する制限も緩和されつつありますが、今だ収束には至っていません。そのような状況の中で当長岡メンタルヘルス協会（GH上除寮・GH虹・GH与板寮・創造工房 コスモス）では、様々な活動が展開されてきました。そんな様子も今回の通信に載せてみましたのでご覧ください。

そしてこれからも創造性に満ちた活気のある活動を展開して参りたいと思います。今後ともご支援・ご協力の程よろしくお願い致します。

追伸、まだまだ暑い日が続きますが体調など崩されませぬようご自愛ください。（杉野）

編集委員：佐藤 高頭 杉野

